



2025年12月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（非連結）

2025年11月11日

上場会社名 ソフトマックス株式会社

上場取引所 東

コード番号 3671

URL <https://www.s-max.co.jp>

代表者（役職名） 代表取締役社長

（氏名） 萩原 千恵子

問合せ先責任者（役職名） 執行役員管理本部担当部長

（氏名） 中島 正弘 （TEL）(099) 226-1222

配当支払開始予定日 —

決算補足説明資料作成の有無 : 無

決算説明会開催の有無 : 無

（百万円未満切捨て）

1. 2025年12月期第3四半期の業績（2025年1月1日～2025年9月30日）

（1）経営成績（累計）

（％表示は、対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年12月期第3四半期	5,238	53.3	541	113.2	576	101.0	394	101.8
2024年12月期第3四半期	3,416	6.0	253	6.8	286	5.2	195	8.2
	1株当たり 四半期純利益		潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益					
	円	銭	円	銭				
2025年12月期第3四半期	16.44	—	—	—				
2024年12月期第3四半期	8.15	—	—	—				

（注）2025年7月1日付で普通株式1株につき4株の割合で株式分割を行っております。前事業年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して1株当たり四半期純利益を算定しております。

（2）財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2025年12月期第3四半期	8,464	3,744	44.2
2024年12月期	7,535	3,517	46.7

（参考）自己資本 2025年12月期第3四半期 3,744百万円 2024年12月期 3,517百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第 1 四半期末	第 2 四半期末	第 3 四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2024年12月期	—	0.00	—	7.50	7.50
2025年12月期	—	0.00	—		
2025年12月期(予想)				7.50	7.50

（注）1. 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

2. 当社は2025年7月1日付で普通株式1株につき4株の株式分割を行っております。2024年12月期については当該株式分割を考慮した配当金の額を記載しております。2025年12月期（予想）につきましては、株式分割後の配当予想を記載しております。なお、当該株式分割前の基準による1株当たり配当金は30.00円となります。

3. 2025年12月期の業績予想（2025年1月1日～2025年12月31日）

（％表示は、対前期増減率）

(注)表示は、対前期増減率									
	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	6,201	14.2	670	1.1	717	2.3	480	0.1	80.08

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2025年12月期 3 Q	24,050,800株	2024年12月期	23,997,456株
② 期末自己株式数	2025年12月期 3 Q	1,628株	2024年12月期	1,428株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2025年12月期 3 Q	24,021,472株	2024年12月期 3 Q	23,996,028株

(注) 当社は、2025年7月1日付で普通株式1株につき4株の株式分割を行っております。前事業年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、「期末発行済株式数」、「自己株式数」及び「期中平均株式数」を算定しております。

※ 添付される四半期財務諸表に対する公認会計士又は監査 : 無
法人によるレビュー

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいておりますが、実際の業績等は、様々な要因により、大きく異なる可能性があります。また、業績予想の前提となる仮定及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料の4ページに記載した「1. 経営成績等の概況（3）業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当四半期累計期間の経営成績の概況	2
(2) 当四半期累計期間の財政状態の概況	3
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	4
2. 四半期財務諸表及び主な注記	5
(1) 四半期貸借対照表	5
(2) 四半期損益計算書	6
第3四半期累計期間	6
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項	7
(セグメント情報等)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	7
(重要な後発事象)	7

1. 経営成績等の概況

(1) 当四半期累計期間の経営成績の概況

当第3四半期累計期間におけるわが国経済は、雇用環境の改善等が見られるものの、一方で、ウクライナや中東地域をめぐる国際情勢不安、米国の通商政策及び物価上昇の長期化などの課題に直面しており、景気の先行きは依然として不透明な状況にあります。

当社が事業展開している医療機関におきましても、高齢化の進展に伴う医療需要の拡大は見込まれるものの、より質の高い医療の提供、医療従事者の人材確保のための処遇改善、医療需要の変化など、重要な課題に直面しており、経営環境においてはコストの見直しや生産性の向上など、様々な判断が求められる状況です。

このような環境下において、喫緊の課題として医療サービスの質の向上と効率的な医療提供体制の構築が挙げられ、いわゆる「骨太方針2025」におきましても、政府を挙げて「全国医療情報プラットフォーム」の基盤整備などの医療DXの推進を加速する方針が改めて示されております。また、2025年9月には、内閣府主導で、「医療等情報の利活用の推進に関する検討会」が開始されました。保健医療データの二次利用を通じた医療の質の向上等を目指して、医療ビッグデータの利活用のさらなる環境整備が見込まれております。その中核を担う電子カルテシステム等の医療情報システム需要は引き続き強く、当社が事業を展開するにあたって、大きな追い風となっております。

当社が長年培ってきたクラウド技術は保守負担の軽減や、データのバックアップによる業務継続性の向上、医療機関間の情報連携の効率化等により一層重要性が増しております。また、研究を進めている生成AIなどの最新テクノロジーは、医療現場の業務効率アップに貢献することが期待されています。

このような状況の下、当社は主力製品であるWEB型電子カルテシステムを、データセンターを活用したパブリッククラウドおよびグループ病院向けのプライベートクラウド（※）にてお客様に提供しております。これにより、競争が激化する市場環境の中でも独自性を発揮し、さらに既存顧客のリプレース需要の取り込みにも注力しております。

加えて、医療DX関連のシステムの開発、販売、導入、保守を継続的に行ってまいりました。また、開発・技術部門においては、顧客のニーズに応じたシステム機能の充実と信頼性向上に引き続き取り組むとともに、他社との連携を強化し、先進的なテクノロジーを活用した医療プロジェクトを推進することで、顧客満足度の向上に努めてまいりました。

当第3四半期累計期間の業績は、売上高5,238,734千円（前年同四半期比53.3%増）、営業利益541,088千円（前年同四半期比113.2%増）、経常利益576,306千円（前年同四半期比101.0%増）、四半期純利益394,897千円（前年同四半期比101.8%増）となり、前年同四半期比で増収増益となりました。増収増益の理由は、新規導入案件や既存顧客のリプレース需要が顕著に増加しているためです。なお、売上高は、第3四半期累計期間ベースでは5期連続の増収となり、過去最高となりました。

（※）パブリッククラウド：外部のデータセンターを利用してアプリケーションを使用すること

プライベートクラウド：同一医療法人内サーバーでのクラウド環境でアプリケーションを使用すること

なお、セグメント別の業績につきましては、システム事業の単一セグメントであるため、記載を省略しておりますが、受注実績及び販売実績を種類別に示すと、次のとおりであります。

①受注実績

種類別	当第3四半期累計期間 (自 2025年1月1日 至 2025年9月30日)			
	受注高 (千円)	前年同四半期比 (%)	受注残高 (千円)	前年同四半期比 (%)
ソフトウェア	2,157,853	69.0	2,501,564	83.8
ハードウェア	1,720,960	148.1	984,376	96.9
合計	3,878,813	90.4	3,485,940	87.1

②販売実績

種類別	当第3四半期累計期間 (自 2025年1月1日 至 2025年9月30日)	前年同四半期比 (%)
	販売高 (千円)	
ソフトウェア	2,190,272	152.6
ハードウェア	1,657,049	209.8
保守サービス等	1,391,413	116.8
合計	5,238,734	153.3

(2) 当四半期累計期間の財政状態の概況

(資産)

当第3四半期会計期間末の総資産は、前事業年度末に比べ、流動資産が846,528千円減少し、固定資産が1,775,845千円増加した結果、929,317千円増加し、8,464,933千円となりました。流動資産の減少は、主に前払費用が28,773千円増加した一方で、現金及び預金が486,439千円、受取手形及び売掛金が136,655千円、仕掛品が222,808円それぞれ減少したこと等によるものです。また、固定資産の増加は、主に投資その他の資産が1,782,747千円増加したこと等によるものです。

(負債)

当第3四半期会計期間末の負債は、前事業年度末に比べ、流動負債が335,254千円減少し、固定負債が1,037,369千円増加した結果、702,115千円増加し、4,720,014千円となりました。流動負債の減少は、主に支払手形及び買掛金が530,690千円減少したこと等によるものです。また、固定負債の増加は、主に長期借入金が920,140千円増加したこと等によるものです。

(純資産)

当第3四半期会計期間末の純資産は、前事業年度末に比べ、227,201千円増加し、3,744,919千円となりました。その主な要因は、四半期純利益394,897千円の計上、配当による利益剰余金の減少179,970千円によるものです。なお、自己資本比率は44.2%となりました。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

通期の業績につきましては、現時点において2025年2月13日に公表しました業績予想から据え置いております。

※業績予想につきましては、現時点で入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、多分に不確定な要素を含んでおりますので、実際の業績等は今後の業況の変化等により上記予想数値と異なる場合があります。

2. 四半期財務諸表及び主な注記

(1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2024年12月31日)	当第3四半期会計期間 (2025年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,453,136	2,966,696
受取手形及び売掛金	1,342,918	1,206,262
商品	227	253
仕掛品	702,038	479,229
貯蔵品	515	643
前払費用	77,779	106,552
その他	63,827	34,275
流動資産合計	5,640,442	4,793,914
固定資産		
有形固定資産		
土地	770,309	770,309
その他（純額）	303,802	283,075
有形固定資産合計	1,074,112	1,053,384
無形固定資産	30,045	43,871
投資その他の資産		
投資不動産（純額）	555,138	2,317,790
その他	235,876	255,972
投資その他の資産合計	791,015	2,573,763
固定資産合計	1,895,173	3,671,019
資産合計	7,535,616	8,464,933
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,625,069	1,094,378
短期借入金	1,250,000	1,350,000
1年内返済予定の長期借入金	17,520	84,240
未払法人税等	139,918	95,466
賞与引当金	-	97,998
その他	341,726	316,897
流動負債合計	3,374,234	3,038,980
固定負債		
長期借入金	144,540	1,064,680
退職給付引当金	323,001	341,212
役員退職慰労引当金	147,678	150,684
その他	28,443	124,456
固定負債合計	643,663	1,681,033
負債合計	4,017,898	4,720,014
純資産の部		
株主資本		
資本金	442,250	448,445
資本剰余金	303,400	309,595
利益剰余金	2,774,498	2,989,425
自己株式	△293	△335
株主資本合計	3,519,856	3,747,129
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	△2,138	△2,210
評価・換算差額等合計	△2,138	△2,210
純資産合計	3,517,717	3,744,919
負債純資産合計	7,535,616	8,464,933

(2) 四半期損益計算書

第3四半期累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期累計期間 (自 2024年1月1日 至 2024年9月30日)	当第3四半期累計期間 (自 2025年1月1日 至 2025年9月30日)
売上高	3,416,561	5,238,734
売上原価	2,399,439	3,923,930
売上総利益	1,017,122	1,314,804
販売費及び一般管理費	763,323	773,716
営業利益	253,798	541,088
営業外収益		
受取利息及び配当金	187	4,577
受取賃貸料	58,274	67,483
その他	869	825
営業外収益合計	59,330	72,886
営業外費用		
支払利息	3,049	6,262
賃貸費用	23,374	31,360
その他	-	45
営業外費用合計	26,423	37,668
経常利益	286,705	576,306
税引前四半期純利益	286,705	576,306
法人税、住民税及び事業税	121,038	202,038
法人税等調整額	△30,027	△20,629
法人税等合計	91,011	181,409
四半期純利益	195,694	394,897

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

前第3四半期累計期間（自 2024年1月1日 至 2024年9月30日）及び当第3四半期累計期間（自 2025年1月1日 至 2025年9月30日）

当社の事業は、システム事業の単一セグメントですので、記載は省略しております。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第3四半期累計期間に係る四半期キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第3四半期累計期間に係る減価償却費（無形固定資産に係る償却費を含む。）は、次のとおりであります。

	前第3四半期累計期間 (自 2024年1月1日 至 2024年9月30日)	当第3四半期累計期間 (自 2025年1月1日 至 2025年9月30日)
減価償却費	37,398千円	46,445千円

(重要な後発事象)

該当事項はありません。